

## アサヒグループ食品(株) 技術開発一部



### 機能性表示食品の開発を支える 技術開発

ヘルスケア分野、食品菓子分野、フリーズドライ食品分野などを支援する技術開発や素材研究を行っています。近年は、健康市場で注目が高い機能性表示食品開発のための技術開発に注力しており、高度な成分分析技術や新たな機能性評価技術の開発を行っています。これらの新しい技術を駆使して開発した商品をお届けすることで、お客さまの健康の維持、増進に貢献しています。

#### 機能性素材の研究

アサヒグループ独自の機能性素材(乳酸菌や乳由来ペプチド、酵母など)をはじめ、健康効果が期待できる食品素材の研究を行っています。高度な評価技術を用い、様々な機能性だけでなく、安全性も素材ごとに検証しています。

#### 機能性表示食品の開発支援

機能性表示食品は、消費者庁に科学的根拠を届け出る必要があります。独自のノウハウを用いて、お客さまのニーズに合致する機能性成分を選抜、その安全性・機能性を証明するデータを届出書としてまとめ提出するなど、機能性表示食品開発を支援しています。

#### 機能性成分に関する 評価技術・分析技術開発

主にヒト由来培養細胞を用いて素材の機能性評価を行っています。含まれる成分や機能は素材ごとに異なるため、最適な分析および評価手法を開発しています。また、ヒト有効性試験が必要な場合は最新の評価法に基づいてコーディネートするなど、多角的な機能性評価を行い、新たな健康価値の提供を目指しています。

## アサヒグループ食品(株) 技術開発二部



### 商品の安全性を支える 技術開発と分析

技術開発二部では、原料や商品の安全性、信頼性を確保・保証するための食品安全分析を実施しています。ベビーフード事業に関しては、食品中の残留農薬、重金属類、カビ毒、放射性物質の測定、異物の同定といった、様々なリスク因子の分析を行うとともに、新たな分析技術の開発を行っています。

#### 安全保証分析

育児用粉乳の放射性物質分析、ベビーフード中の残留農薬分析、重金属・ヒ素を対象とした微量分析、乳原料中のカビ毒分析、商品や製造工程中に発見された異物分析、DNAシーケンサー等を用いた微生物同定などを行っています。

#### 分析技術・精度の向上

新たな分析方法の検討を行い、様々なリスクに対して迅速に対応できるようにしています。微生物検査の迅速法の検証を行い、製造工場における検査の手間や時間を短縮できるようにしています。

#### 他部署との技術交流

自社工場の品質管理部門と交流会を開催し、分析技術の水平展開を実施しています。異物分析や微生物分析など、分析技術に関して幅広く相談を受け、対応しています。